

かわさきコロナ情報(動画特設ページ)

#34 令和2年9月23日 ~高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種について~

9月23日水曜日、かわさきコロナ情報をお伝えします。

それではまず感染の状況について報告します。本日発表の新規の陽性患者さんは、いらっしゃいません。累計で1,454人の患者さんが発生している状況になります。直近3週間を詳しく見てまいります。

9月14日から20日までの1週間で、新規の陽性者数は144名となりました。前週の87名から比べると随分増えているとも思えますけれども、この中には市内の医療機関で、1か所で39名のクラスターが発生いたしましたので、その部分が随分大きいと思います。全療養者数も、前週から比べて少し増えているような状況にあります。

入院をされている方の数ですが、66名ということで少し増えておりますが、重症者の患者さんは5名から3名という形で減っている現状になります。

直近一週間の10万人当たりの新規陽性者数でありますけれども、10万人当たり9.41人ということで、やはり高くなっております。同様に陽性者の増加比というのも1.66%という形で少し増えていることになります。

直近一週間の感染経路不明者数の割合ですが、先ほど申し上げたようにクラスターが発生しているので、感染経路はわかっているということで、今回36%と低減しておりますが、陽性率については上がっていると言えます。

さて毎週のこの評価について、岡部所長からのコメントをそのまま読ませていただきます。

新規陽性者数は144人と、前週から増加しています。これら陽性者数など一連の増加は、川崎市内における院内感染の影響を受けていたもので、感染経路不明者の割合が減少しているのも、その影響を受けたものと考えられます。

川崎市においては8月下旬あたりから微減傾向でありましたけれども、先々週は減少傾向になりましたが、先週はそのまま停滞気味。今週は院内感染クラスター発生の影響もあり、増加傾向が目立っています。

連休などもあり外出の機会も増えていると思いますが、お出かけになるようなときは三密には依然として注意をして、混雑する場所や時間帯はできるだけ避け、家族単位や少人数で感染対策が取られているところ、広い所などでゆっくりと過ごされることをお勧めいたします。

続いては、コロナウィルス対策も必要なんですけど、季節性のインフルエンザにも気を付けていかなければなりません。

そこで重症化リスクが高い高齢者の方々に、このインフルエンザ予防接種について、今年に限り65歳以上の方は無料で接種できるということになります、ということをお伝えしたいと思います。

現在でも、65歳以上の方がインフルエンザの予防接種を受けるときには、一部川崎市が負担をさせていただいておりますけれども、それ以外の毎年かかっている自己負担分2,300円

分のところを、今年に限り神奈川県の方で負担するというので、トータルしますと自己負担はゼロという形で受けられるようになります。

新型コロナ、インフルエンザを発症されると、どちらがインフルなのかコロナなのかというのは、症状だけで判別することは不可能です。

そして両方のピークが重なりますと、医療機関が大変ひっ迫して疲弊することになります。

そして重症化のリスクの高い高齢者に予防接種を促進することによって、医療機関の負担を軽減していこうと、そういう考え方のもとに行われるものです。

インフルエンザ予防接種の有効性でありますけれども、感染や発症そのものを完全に防御することはできませんけれども、重症化や合併症の発生を予防することには、効果が証明されております。

例えば重症の危険性は 80%減らせますし、あるいは入院の危険も予防接種することによって 50%から 70%を軽減させることができるとされています。

そこで対象と回数であります。来月 10 月 1 日から今年の 12 月 31 日まで、年末ぎりぎりまで、この期間で 1 回ということになります。

これはワクチンを接種されて抗体が有効である期間が、接種されてから二週間後から有効になってきて約5か月間持つとされています。そこで流行が予想される時期を勘案して、10 月 1 日から 12 月 31 日までに、65 歳以上の方には受けていただきたいというものであります。

対象者ですが川崎市にお住まいの方で 65 歳以上の方、接種日の時にです。そして接種日 65 歳未満で 60 歳以上の方であっても、以下の基礎疾患をお持ちの方は対象になります。例えば心臓・腎臓・呼吸器等の機能障害(障害 1 級程度)をお持ちの方ですとか、免疫機能障害をお持ちの方、こういった方々は 60 歳から 64 歳までの方も対象となりますので、そちらも是非受けて接種していただきたいと思えます。

さて接種を受けられる場所ですけども、市が指定した市内の医療機関約 600 の診療所、病院診療所等で受けることができます。

そして接種を受ける時は、年齢・住所、本人確認できるもの、健康保険証を持っていただければ大丈夫なわけですけども、予約が必要な場合が恐らく多いと思えますので、是非接種される際には最寄りの医療機関などに事前に電話していただくことより良いかなと思えます。

そしてこの制度の概要ですとか、あるいはこういった医療機関で、お住まいの近くの医療機関はこちらですということも、コールセンターを開設しましたので、分からないことがありましたらこちらの方にお電話をいただければと思えます。

なおホームページでも接種を受けられる医療機関の一覧でありますとか制度の概要についても御紹介しておりますので、川崎市・インフル・予防接種という形で検索していただきますと出てまいりますので、そちらを御参照いただければと思えます。

今日お知らせすることは以上です。